

# 進路だより

群馬県立しろがね特別支援学校

令和元年11月28日(木)

## ◆ 中学部 就労継続支援事業所ブルーオーシャン見学

9月4日(水)に就業体験の一環として、中学部3年生2名が就労継続支援事業所ブルーオーシャンへ見学に行きました。作業所の方から作業内容や設備等の説明を聞いたり、就業体験に来ていた本校や他校の高等部生徒が作業している様子を見たりしてきました。見学後、就業に対する意識が高まったようで、「製品をたくさん作りたい」「挨拶や返事をはっきりと大きな声でしたい」とこれからの学習や就業体験に向けて意欲を見せていました。



<クリーニングの機械の見学>

## ◆ 中学部 第2回校内就業体験

中学部の校内就業体験が10/21(月)~10/25(金)の4日間(10/22は即位礼正殿の儀のため休日)、行われました。今回からエプロンと三角巾をして作業に取り組みました。エプロンの紐をキュッと縛ると気持ちも引き締まり、今回の重点目標である「製品を大切に扱う」ことを意識して作業に取り組む生徒が多く見られました。集中して作業に取り組み、1学期よりも手際が良くなり、作業ペースが上がりました。



今回は学部間交流学習として、小学部6年生の児童が就業体験に参加しました。初めての就業体験に緊張する様子を見せながらも、中学部の生徒に負けずに大きな声で返事や報告をし、一生懸命に製品づくりに取り組んでいました。中学部の生徒たちも小学部のよい手本となるように、様々な場面で頑張る姿を見せていました。

一生懸命に就業体験で仕事を頑張ったので、最終日に工場長の中学部主事から給料やボーナスが手渡されました。もらった給料で、それぞれが食べたいものを買いに行き、ご苦労さん会で食べました。



<小学部就業体験参加:洗濯ばさみ組立て>



<できた製品の報告>



<製品の納品>

## ◆ 学部間交流学習 高等部「作業学習」の説明・見学会

11月5日(火)に高等部「作業学習」説明会が行われ、中学部2・3年生と小学部の児童生徒7名が参加しました。高等部の作業学習について高等部1年生から頑張ったこと、大変なこと、後輩に伝えたいことなどを聞いたり、「縫製班」「陶芸班」の学習の様子を見学したりしました。参加した中学部の生徒から「高等部の作業は大変そうだけれど、高等部に行ったら頑張りたい」と感想がありました。



<高等部生徒の発表>